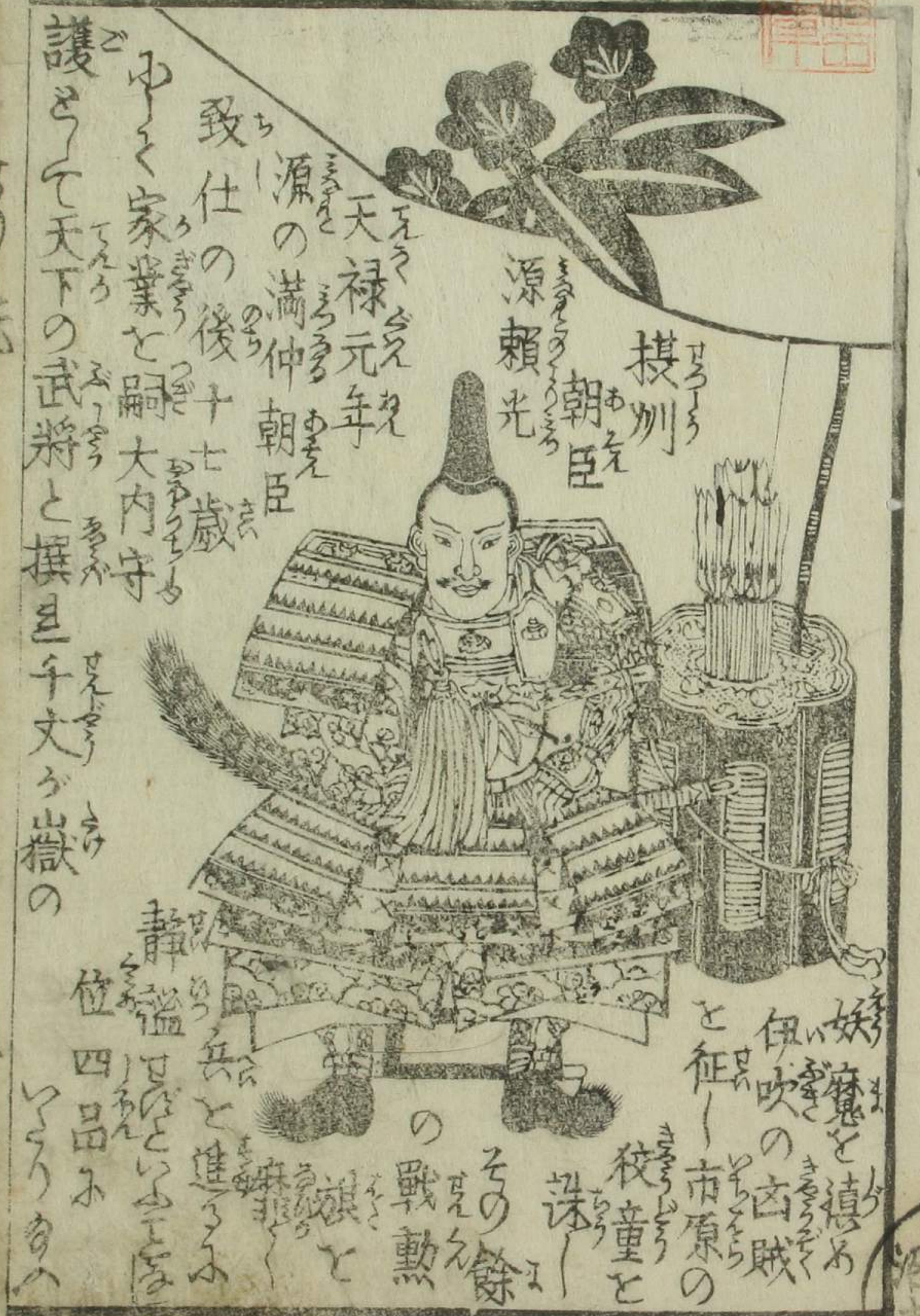


徳舛作貞房画前編三冊

文政 庚寅春森屋治兵衛版

伊吹の妖鬼













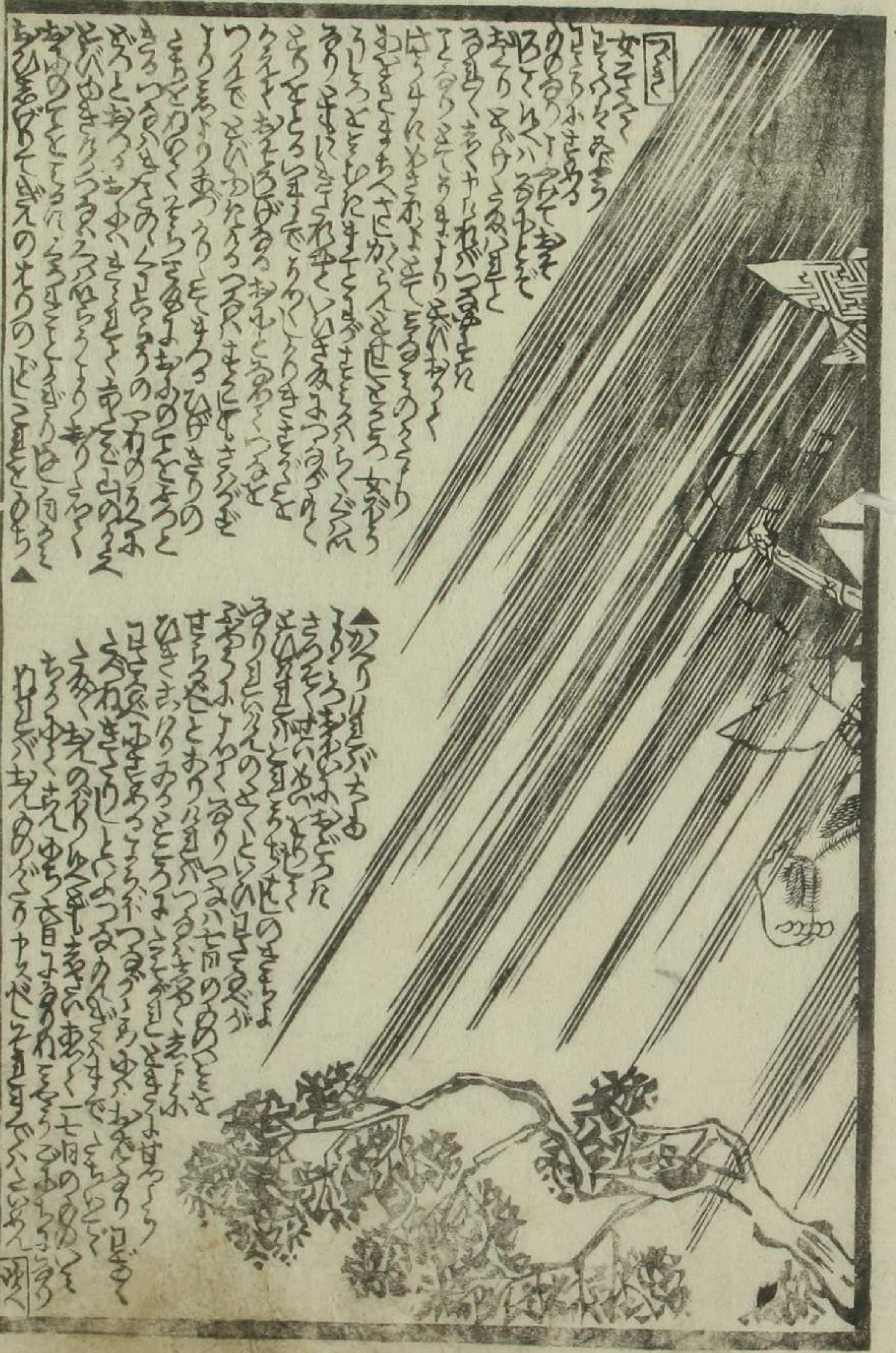
Handwritten Japanese text in vertical columns surrounding the illustration. The text includes names and descriptive phrases related to the scene.

Vertical text on the left margin of the page.



Multiple blocks of handwritten Japanese text in vertical columns, surrounding the illustration. Some text is positioned above the animal, and some is below it.

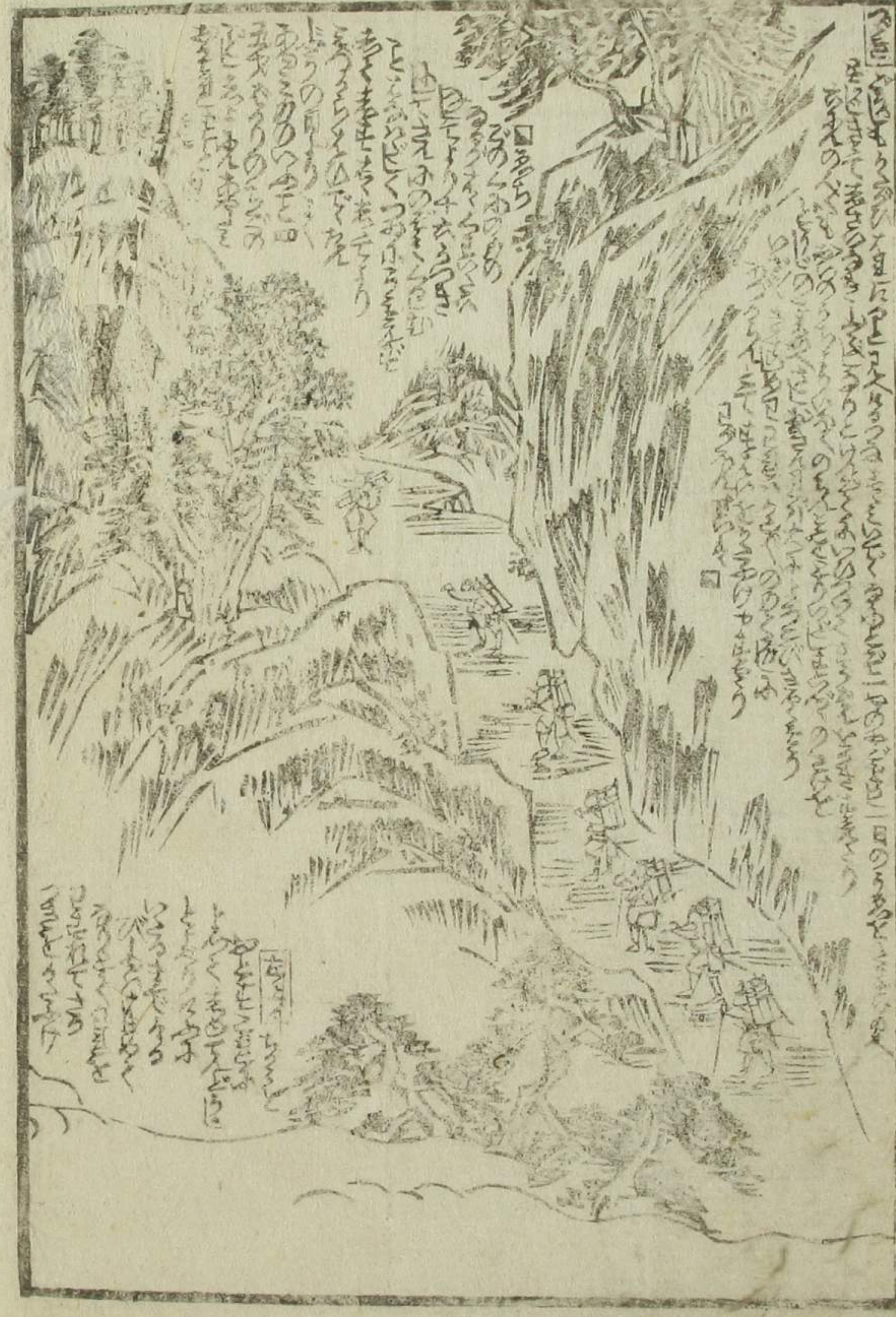
Vertical text on the right margin of the page.



Handwritten text in a cursive script, likely Chinese or Japanese, located in the upper right portion of the left page. The text is arranged in several vertical columns.

Handwritten text in a cursive script, likely Chinese or Japanese, located in the lower right portion of the left page. The text is arranged in several vertical columns.

Small handwritten characters or a signature located on the left margin of the left page.



徳外

徳外作貞房画

浄書 金水



此の
髪は
毛の
根を
切ら
ず
剃る
なり

此の
髪は
毛の
根を
切ら
ず
剃る
なり
此の
髪は
毛の
根を
切ら
ず
剃る
なり

此の
髪は
毛の
根を
切ら
ず
剃る
なり



古
方
取
り
手

接
地
守

接
地
守



古
方
取
り
手

見^ま大^お嶽^{たけ}
千^ち大^お嶽^{たけ}
子^こ妖^ま鬼^き
伊^い吹^ふ乃^の
肉^{にく}賊^{ぞく}徒^と

天政十三庚寅
孟春新梓

森治壽櫻

後編





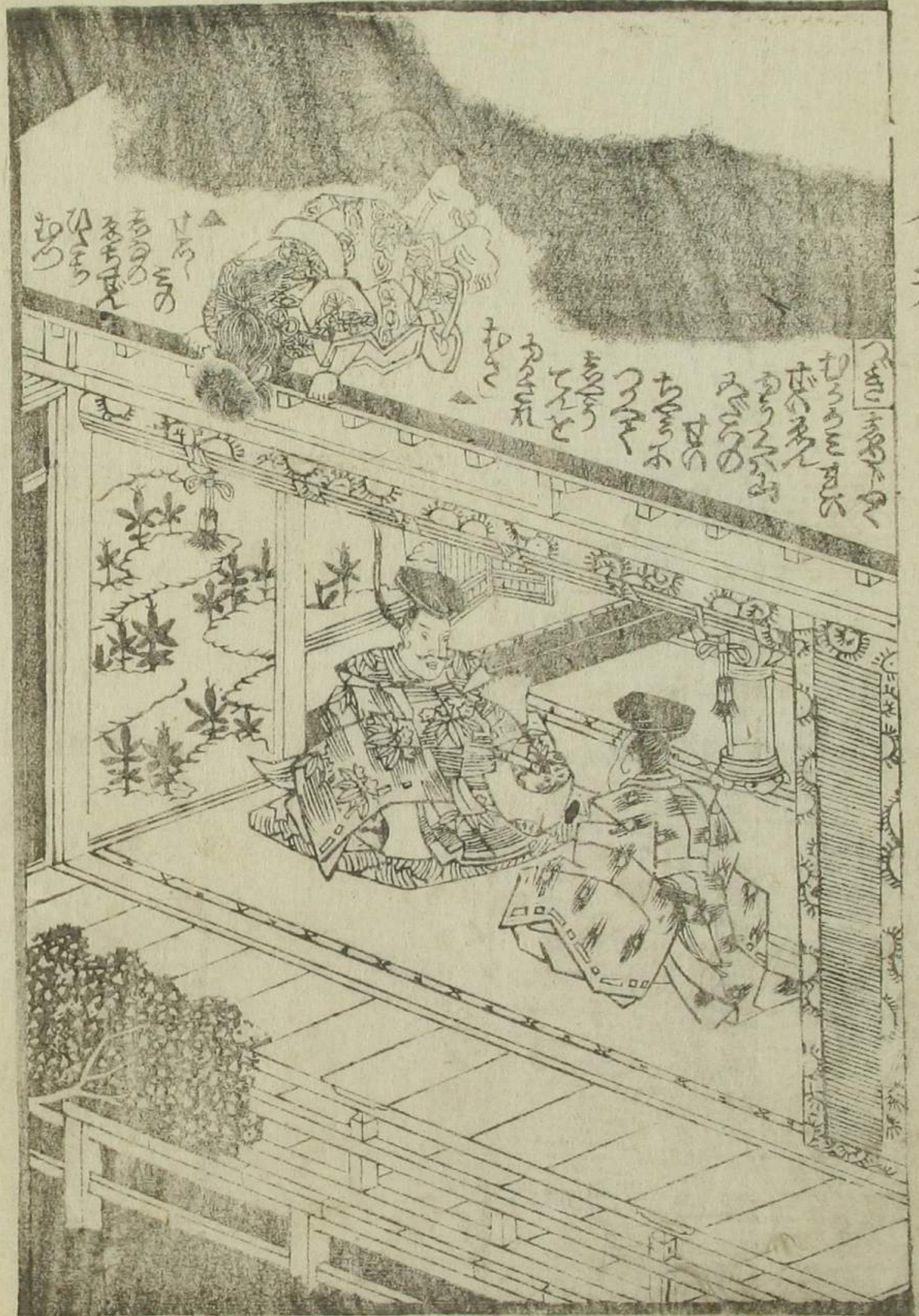
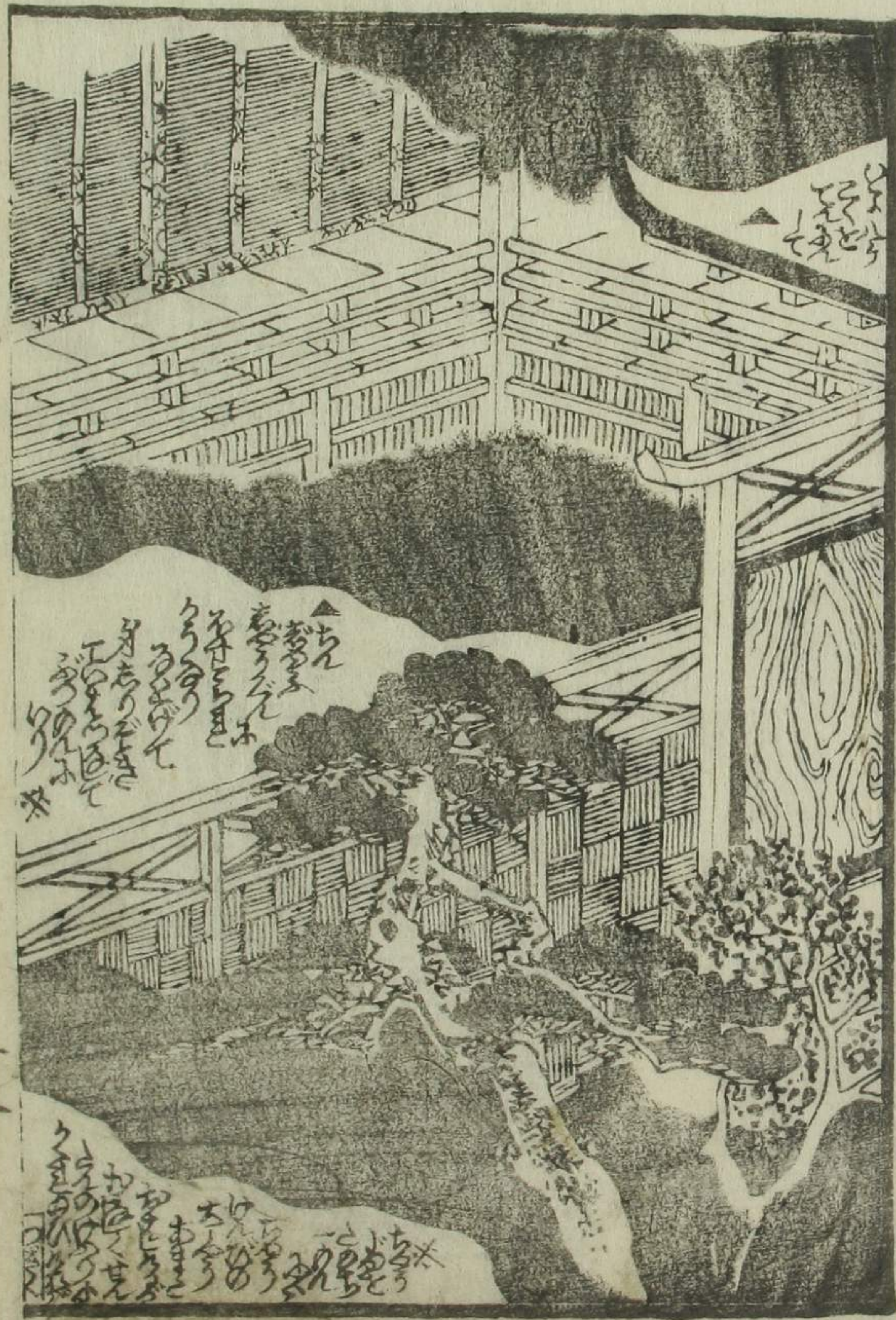
1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100



114
 115
 116

117
 118
 119
 120

5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100





天竺の白孔雀
 白孔雀の羽は
 白孔雀の尾は
 白孔雀の首は
 白孔雀の胸は
 白孔雀の腹は
 白孔雀の脚は
 白孔雀の爪は
 白孔雀の毛は
 白孔雀の皮は
 白孔雀の骨は
 白孔雀の肉は
 白孔雀の血は
 白孔雀の精は
 白孔雀の神は



天竺の白孔雀
 白孔雀の羽は
 白孔雀の尾は
 白孔雀の首は
 白孔雀の胸は
 白孔雀の腹は
 白孔雀の脚は
 白孔雀の爪は
 白孔雀の毛は
 白孔雀の皮は
 白孔雀の骨は
 白孔雀の肉は
 白孔雀の血は
 白孔雀の精は
 白孔雀の神は

天竺の白孔雀
 白孔雀の羽は
 白孔雀の尾は
 白孔雀の首は
 白孔雀の胸は
 白孔雀の腹は
 白孔雀の脚は
 白孔雀の爪は
 白孔雀の毛は
 白孔雀の皮は
 白孔雀の骨は
 白孔雀の肉は
 白孔雀の血は
 白孔雀の精は
 白孔雀の神は



天竺の白孔雀
 白孔雀の羽は
 白孔雀の尾は
 白孔雀の首は
 白孔雀の胸は
 白孔雀の腹は
 白孔雀の脚は
 白孔雀の爪は
 白孔雀の毛は
 白孔雀の皮は
 白孔雀の骨は
 白孔雀の肉は
 白孔雀の血は
 白孔雀の精は
 白孔雀の神は

天竺の白孔雀
 白孔雀の羽は
 白孔雀の尾は
 白孔雀の首は
 白孔雀の胸は
 白孔雀の腹は
 白孔雀の脚は
 白孔雀の爪は
 白孔雀の毛は
 白孔雀の皮は
 白孔雀の骨は
 白孔雀の肉は
 白孔雀の血は
 白孔雀の精は
 白孔雀の神は

あまのそとにありて
 大さのあまのそとにありて
 ちのそとにありて

あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて

あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて

あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて

あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて



あまのそとにありて
 あまのそとにありて

あまのそとにありて
 あまのそとにありて

あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて

あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて

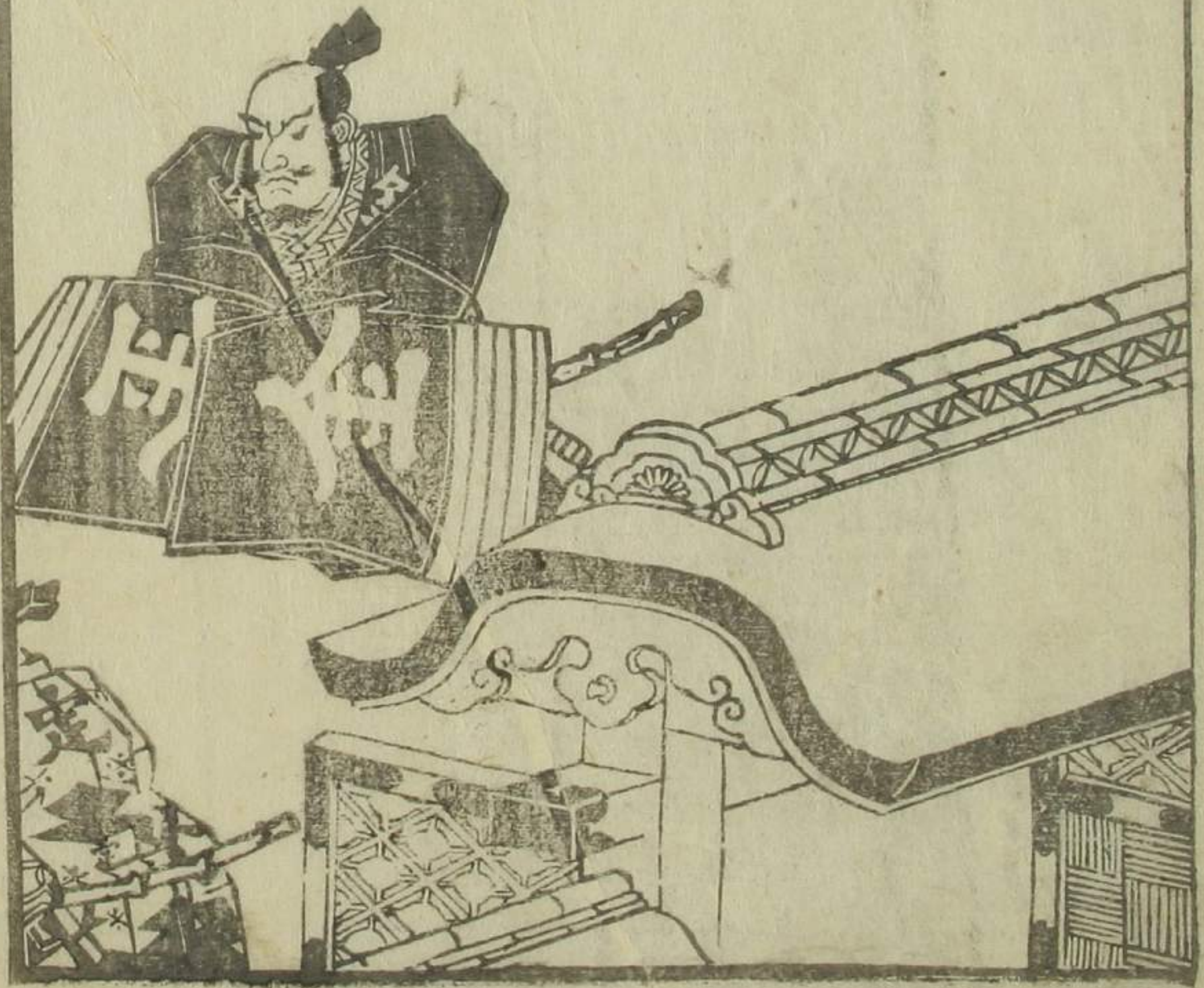


あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて

あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて

あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて
 あまのそとにありて

此の物語は
 武蔵守の御
 事蹟を記し
 其の由緒を
 尋ねて見ゆ
 事蹟の由緒
 尋ねて見ゆ
 事蹟の由緒
 尋ねて見ゆ
 事蹟の由緒
 尋ねて見ゆ
 事蹟の由緒
 尋ねて見ゆ
 事蹟の由緒
 尋ねて見ゆ



武蔵
 三

ついでにあらたに
 ひろくともくま
 まうさくち
 かうま
 あらびま
 つまらざら
 ひろくともくま
 えより
 さうま
 つまら
 つまら
 つまら
 つまら
 つまら
 つまら
 つまら
 つまら
 つまら



ついでにあらたに
 ひろくともくま
 まうさくち
 かうま
 あらびま
 つまらざら
 ひろくともくま
 えより
 さうま
 つまら
 つまら
 つまら
 つまら
 つまら
 つまら
 つまら
 つまら

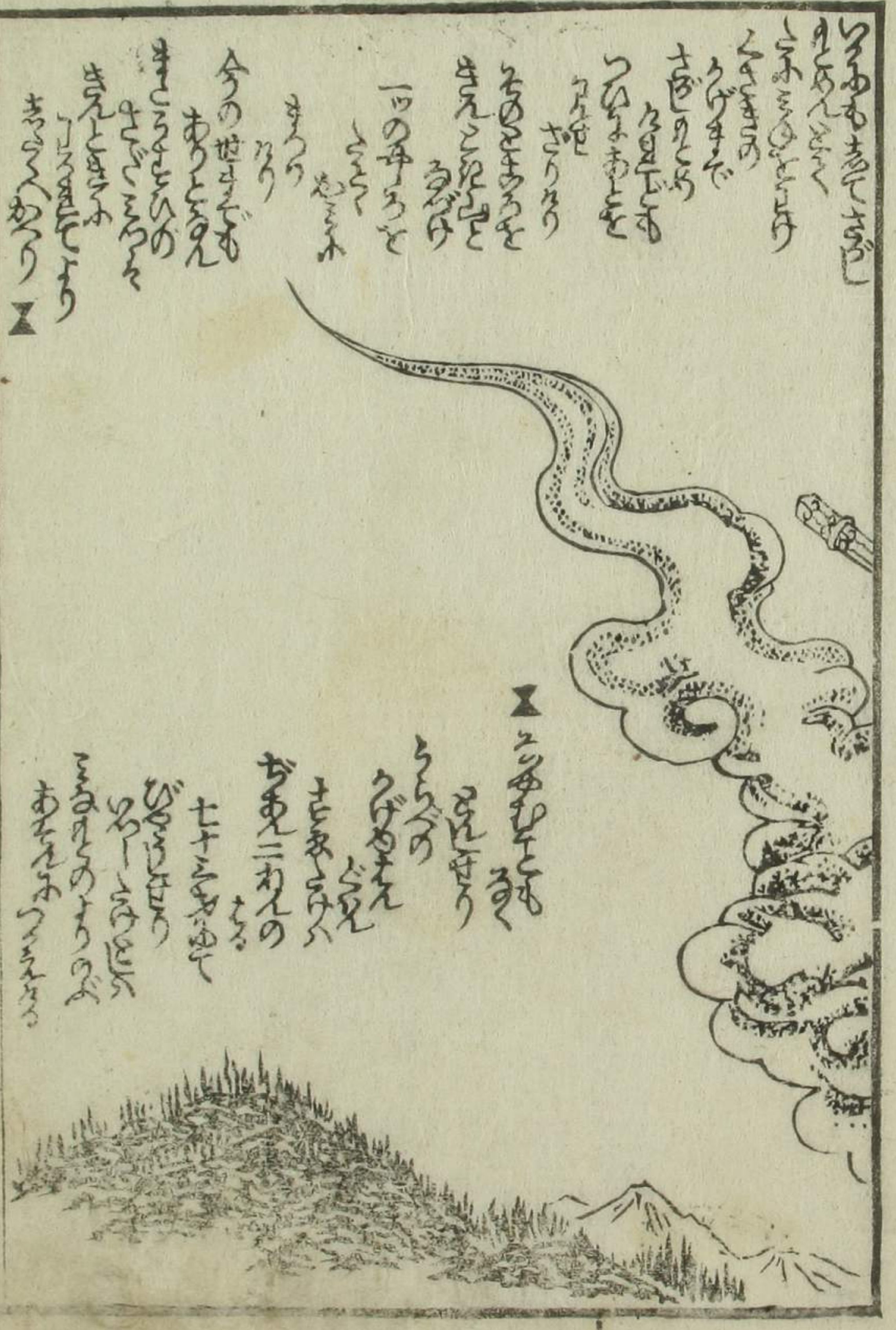


ついでにあらたに
 ひろくともくま
 まうさくち
 かうま
 あらびま
 つまらざら
 ひろくともくま
 えより
 さうま
 つまら
 つまら
 つまら
 つまら
 つまら
 つまら
 つまら



あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき

あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき



あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき

あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき
あまのいわき

